

いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立気仙沼中学校

○ 私たちの取組

「いいことしようDay」の実施

○ 取組の紹介

今年度、生徒会の新たな取組として「いいことしようDay」を実施しました。友人の良いところに気が付けるようにし、また、生徒自ら進んで良いことをしようとする習慣を身に付けて、学校全体の雰囲気良くし、誰もが居心地の良い学校を目指すことが目的です。12月13日を「いいことしようDay」と設定し、各学級の学級委員が「1人1回以上いいことをしよう。そして、友人の行ったいいことを見付けよう。」と呼び掛けました。学級で見付けたいいことをまとめ、中央小委員会（生徒会執行部、学級委員、各種委員長の集まり）で共有・集計し、結果を生徒会だよりで全校生徒に伝えました。普段の学校生活でも「いいこと」をする生徒が増えていくように、今後も定期的実施していく予定です。



執行部による集計の様子

いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立気仙沼中学校

○ 私たちの取組

「いじめ防止標語コンテスト」への参加

○ 取組の紹介

いじめ防止標語コンテスト実行委員会主催、文部科学省後援の「第12回いじめ防止標語コンテスト」に参加しました。生徒会執行部で、「いじめ防止のために何ができるか」を考える中、今年度は生徒会が中心となって、コンテストへの呼び掛け、集計、校内選考、結果の公表等を行うことになりました。冬休みの宿題として、2学期終業式で各学級の学級委員がコンテストへの参加を呼び掛け、冬休み明けに生徒会執行部が集計を行いました。全校で130作品以上が集まったため、校内第1次選考として生徒会執行部が70作品程度に選考し、第2次選考として先生方の投票で、「叫んでる心の中で『苦しい』と君はその声に気づかないふり？」といった作品を含む35作品に絞り、応募しました。選抜した結果は生徒集会や執行部だよりで全校生徒に伝えました。引き続き、ポスターや委員会からの呼び掛けへと工夫し、発展させていきたいと思えます。



完成した執行部だよりを手に笑顔の執行部

(様式) いじめを生まない「生きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立鹿折中学校

○ 私たちの取組

『いじめゼロポスターコンクール』

○ 取組の紹介

学級委員会が中心となり、いじめゼロポスターコンクールを実施しました。全校生徒が仲良く・楽しく生活できる学級や学校にするために、自分たちにできることを考えてもらうことを目的としています。

各学級の班ごとに、行動目標を考え、その目標やイラストをポスターに盛り込み、個性豊かな作品を作ることができました。

このポスターコンクールの実施を通して、一人一人が自分にできる第一歩を踏み出すきっかけになればと思っています。



いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立松岩中学校

○ 私たちの取組

互いに関わる時間をつくりだす 生徒会地域貢献活動「呼びかけボランティア」の取組

○ 取組の紹介

松岩中緑光会では、平成29年度から、地域貢献を目的に、生徒会自主企画のボランティア活動に取り組んでいます。これまで、以下の呼びかけボランティアに取り組みました。

- ・草運びボランティア ・植栽ボランティア
- ・草取りボランティア
- ・ガードレール清掃ボランティア
- ・雪かきボランティア
- ・公民館祭りボランティア
- ・松岩地区市民運動会ボランティア

呼びかけボランティアへの参加者は徐々に増えてきています。地域の皆さんからも応援していただき、活動を通して生徒同士の関わりが一層深まるよう今後も取り組みたいです。(緑光会)



いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立松岩中学校

○ 私たちの取組

いじめ問題を真正面から考える 「いじめゼロCMコンクール」の取組

○ 取組の紹介

今年度は、生徒会執行部の発案で、「みやぎ小・中学生いじめゼロCMコンクール」に応募しました。このCM制作を通して、いじめについて様々な角度から考える良い機会になりました。

「学校からのいじめ根絶」、「いじめは許されない行為」であるということを文化祭のステージで啓発しました。

当日は、全校生徒はもちろん、保護者、小学生、高校生、おじいちゃん、おばあちゃんなど、地域の人がたくさん来場して聞いてくれました。

生徒会執行部では、来年も「いじめゼロCMコンクール」への参加を良いきっかけにして、呼び掛ける活動が継続してできたら良いと思っています。(緑光会)



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立階上中学校

○ 私たちの取組

「いじめ防止標語コンテスト」への参加

○ 取組の紹介

いじめ防止を呼びかける標語を全校生徒一人一人が考え、「いじめ防止標語コンテスト」に出品しました。また、朝会で代表生徒が標語を発表し、いじめについて全校で考えました。作成した標語は、校舎内に掲示し、常に全校生徒が見られるようにしています。

【標語例】

「また無視か 表面だけの仲直り」

「また明日、

何気ない一言がきっと誰かの明日照らす」



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立階上中学校

○ 私たちの取組

いじめゼロを目指すための提案

○ 取組の紹介

「みやぎ小・中学生いじめ問題を考えるフォーラム」の活動報告に加えて、「いじめゼロ実現に向けての提案」を全校生徒や保護者、地域の方々の前で行いました。

【提案1】 休みに積極的に関わって活動する

【提案2】 お互いを知ることのできる活動をする(クイズ、レクリエーション、お互いの良い所を見付けて伝え合う)

【提案3】 あいさつに一言付け加えて会話する

【提案4】 運の要素があるゲームを学級や全校で行う
(得意不得意に関わらず皆が平等に参加できる)

さらに、いじめゼロにつながることを期待されるペアやグループでの活動を紹介し、その場で体験してもらいました。

【活動例】

「あいさつ＋一言」(あいさつに一言付け加えて会話をし、コミュニケーションを深める)

「褒め言葉シャワー」(相手の良い所を見付けて伝え合う)



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

○ 私たちの取組

「いじめ防止標語コンテスト in 大島」

○ 取組の紹介

生徒会執行部が中心となって、「大島中学校いじめ防止運動」を行いました。今年度はその一環として、「いじめの防止・根絶」を全生徒に向けて呼び掛ける標語を全校生徒から募集を行い、全校生徒が一丸となって、「いじめをしてはいけない」という意識を高める活動を行いました。そして、右の表中から県 PTA 連合会主催の「いじめ防止標語コンテスト」への応募を行いました。また、応募した作品の中から大島中学校として、この運動の柱としていくべき、大島中学校としての標語を選びました。それは、「君がなるのはヒーロー？悪役？ただ見ていると始まらない」現在の生徒会長の任期中はこれを掲げ、いじめを生まない誰もが楽しい大島中学校を目指して活動していきます。中心とする行後以外の右の表中にあるその他のものについても、この運動を展開していくためサブテーマやこの運動の趣旨・内容等を詳しく説明するためのものとして活用していく計画です。



作品名	○を1つ
いじめると自分に後からかえってくる。	
ニン ゲンだから。 ゲン かいがある。	
君がなるのはヒーロー？悪役？ただ見ていると始まらない。	
「たすけたい」心の声に勇気をもってだれかに話し、いじめを無くそう。	
「もうやめて」 勇気を持って その一言を。	
もっと周り見てください。あなたの無神経な一言で傷ついている人がいます。。	

【標語候補一覧】

(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立条南中学校

○ 私たちの取組

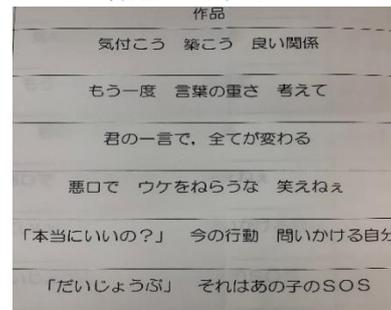
平成 30 年度 校内いじめ標語コンクール

○ 取組の紹介

「みやぎ小・中学生いじめ問題を考えるフォーラム」を終えて、生徒から「いじめが起きない、誰もが安心して明るく楽しく過ごせる学校にしていきたい」という意見があった。そこで生徒会執行部では、いじめ問題について考え、いじめを許さないという生徒の意識を高めさせるために、校内いじめ標語コンクールを企画した。募集した作品の中から、生徒会により特に優れているものを選出した。今後、表彰などを通して全校に周知する予定である。今回の取組を通して、生徒一人一人がいじめの定義を理解し、誰もが安心して明るく楽しく過ごせる学校づくりについて考えを深めることができた。選ばれた標語を合言葉に、今後もいじめを生まない学校、その校風をつくる生徒会づくりに取り組んでいきたいと考える。



話し合いの様子



選出された作品

(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立面瀬中学校

○ 私たちの取組

気仙沼市立面瀬中学校生徒会による「いじめ〇宣言」

○ 取組の紹介

私たち面瀬中学校には、平成28年度に生徒会で考案した「いじめ〇宣言」があります。私たち生徒会は、これを生徒集会や朝会などで唱和しています。唱和することで、全校生徒にいじめについて考える機会をもたせ、いじめ防止の意識を高めるために行っています。

現在、宣言の内容について、もう一度見直す必要があると考えており、改定を検討しているところです。生徒会執行部と代議員を中心に考え、改めていじめについて考える大切な機会としたいと思います。



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市面瀬中学校

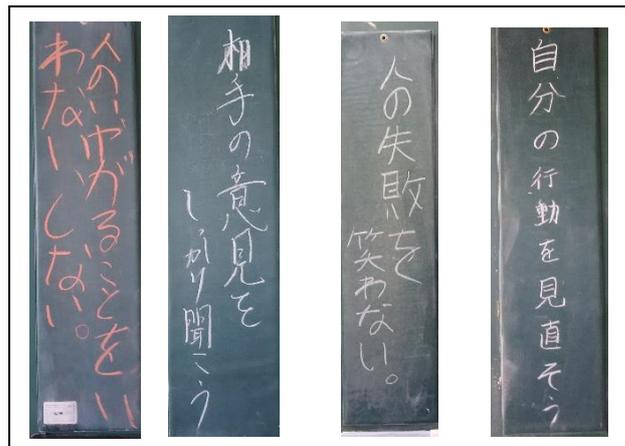
○ 私たちの取組

各学級による「いじめ0目標」の設定

○ 取組の紹介

生徒会で唱えている「いじめ0宣言」の具体的な実践目標を、毎週、各学級の代議委員が工夫して設定しています。班長会議を行い、その週の反省点を話し合ってから次週のいじめ0目標を設定している学級もあります。

この目標は、毎日の生活目標とともに、黒板に掲示し、共有を図っています。お互いの目標を参考にしながら、各学級でよい学級を作ろうという意欲も高めています。



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立新月中学校

○ 私たちの取組

サークルタイムを活用した「いじめ^を0」を実現するための話合い

○ 取組の紹介

サークルタイムは、全校生徒が縦割り12班に分かれて、その時々テーマについてリーダーが中心となって話合いを進め、全員で意見を交換する活動です。本校では、総合的な学習の時間に実施しています。話合いの中では、様々な意見が出されるので、一人では気付くことができなかった新しい考えを発見することができます。

このサークルタイムで、いじめを減らすための取組について話合いを行いました。話合いの中で、「一人になっている人に自分から声を掛けるようにしたい」、「相手のよいところを見つけて認め合える環境をつくるのが大切」といった意見が出されました。生徒全員がいじめについて真剣に向き合い、学校をよりよくするため活発な話合いとなりました。



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

気仙沼市立新月中学校

○ 私たちの取組

新人大会に向けた応援メッセージの作成

○ 取組の紹介

3年生が、9月の新人大会に参加する1・2年生に向けて、応援メッセージを作成しました。中総体では、1・2年生から応援メッセージをもらったことを受けて、各運動部に所属していた3年生の生徒は自分の所属していた運動部の後輩に向けて、文化部の生徒は運動部全体に向けての応援メッセージを作成しました。

憧れの3年生からの励ましやアドバイスに、1・2年生はとても勇気づけられました。学年の枠を越えたこのような取組は、学校全体の連帯感づくりにつながりました。

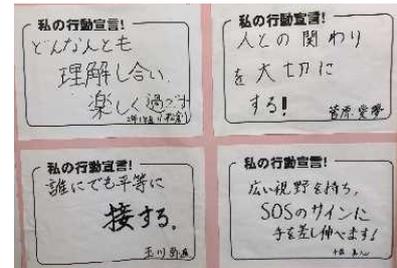


○ 私たちの取組

いじめを生まない学級づくりについて考える

○ 取組の紹介

私たちは、いじめを生まない学級・学校をつくるためにはどうすればいいか考えました。まず、4人程度の小グループに分かれ、普段の学校生活でどのようなことを意識すればいいか、「自分、学級全体」等の観点に基づいて話し合いました。次に、グループごとに発表し、意見を共有しました。最後に、いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」について、一人一人がこれからの行動宣言を行い、全員で意識を高めています。



気仙沼市立津谷中学校

○私たちの取組①

朝の「いってらっしゃい運動」の実施

○取組の紹介

これは、震災後から統合前の旧小泉中学校で行われていたもので、私たちを送迎してきた出勤前の地域の方に対して、帰り際に私たち生徒がみんなで「いってらっしゃい」の大きな看板とともに、大きな声で呼び掛ける運動です。また、登校してきたみんなに対しても、「おはようございます」の挨拶を行うことで、お互いにすがすがしい一日を送る事ができます。どの保護者の方も笑顔で手を振ったり、声を掛けていただき、こちらが逆にパワーをもらっています。

これからも、旧小泉中学校で行っていたこの運動を続けていきたいと思っています。



気仙沼市立津谷中学校

○私たちの取組②

津谷中学校「いじめゼロ宣言」の実施

○取組の紹介

わたしたち生徒会は、「今、この時を懸命に！」のスローガンのもと、今という時間を大切に、安心して部活動や勉強ができる事に感謝し、更にお互いに向上していく気持ちを大切に活動しています。「誰にでも優しく、明るく元気よく接する事ができる生徒」など、5つの目指す生徒像のもと、現在、そして、未来の津谷中にいじめがなくなり、すべての生徒が明るく生き生きと学校生活を送れるように、毎年私たちは全校でいじめゼロ宣言を確認し合っています。

- ◎どんな理由があってもいじめは絶対に許さない！
- ◎人の心や体を傷つける行為は絶対にしない！
- ◎それぞれの個性を受け止め合う気持ちをもちます！



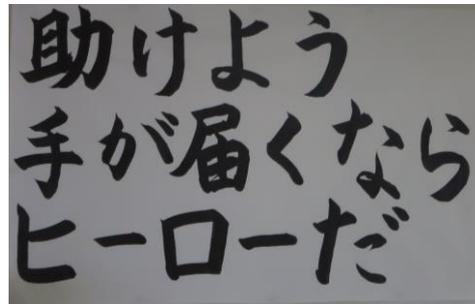
○私たちの取り組み①

生徒会目標「笑顔があふれる楽しい学校」

「いじめ撲滅標語の募集・表彰」および「いじめ撲滅の日の設定」によるいじめ標語の唱和

○取組の紹介

いじめ撲滅標語を全校生徒で考え、生徒会執行部で優れた作品に賞を設定し、表彰を行った。その中から特に優れた作品を平成30年度大谷中学校いじめ撲滅標語とした。更に、毎月第1月曜日をいじめ撲滅の日に設定し、いじめ標語を全校生徒で唱和した。



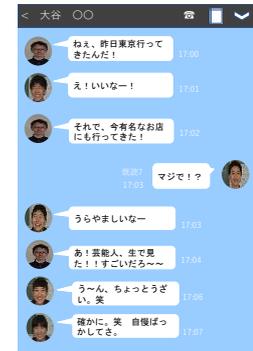
○私たちの取り組み②

生徒会目標「笑顔があふれる楽しい学校」
いじめゼロ CM コンクールへの参加

○取組の紹介

生徒会執行部を中心にいじめゼロ CM コンクールへ参加した。企画，立案，制作まで自分たちで取り組み，学習発表会で上映した。

※いじめゼロ CM コンクール奨励賞受賞



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

南三陸町立歌津中学校

○ 私たちの取組

文化祭でいじめ問題を考えるフォーラムについての発表

○ 取組の紹介

人がいじめをしてしまう原因やどんな学校なら行きたくなるかなど、いじめ問題を考えるフォーラムで話し合ったことをまとめ、発表しました。また、行きたくなる学校づくりのために、あいさつ運動や全校での話し合いなど、自分たちができることを提案しました。



(様式) いじめを生まない「行きたくなる学校づくり」の取組

南三陸町立歌津中学校

○ 私たちの取組

歌中いじめゼロ宣言

○ 取組の紹介

・取り組み内容

全校にいじめ防止の標語のアンケートをとり、その結果を基にして宣言を作りました。

- 一、人に優しく思いやりを持って学校生活を充実できるものにします。
- 二、軽い気持ちで行動せず一度止まって相手のことを考えて行動します。
- 三、もし目の前で傷ついている人がいたら見てみるだけではなく手を差し伸べます。
以上の三つを守り人を思いやり笑顔咲く最高の学校をつくることを誓います。

上の文が、実際に作った宣言です。生徒集会を行い、全校生徒で宣言を行いました。

また募集した標語の中から特に良かった作品を生徒会新聞に載せました。

